

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称(製品コード) : ガスケットメイク (記号: GM-T・品番 V350)
 会社名称 : 株式会社 和光ケミカル
 住所 : 神奈川県小田原市南鴨宮 1-1-1
 電話番号 : 0465-48-2211(代)
 FAX 番号 : 0465-49-1951
 緊急連絡電話番号 : 技術部(電話: 0465-48-8114)
 推奨用途及び使用上の制限 : オイルパン・タイミングチェーンカバー・トランスミッションケース・サーモスタットハウジングなどの接合部のシール用【業務用】
 作成日 : 2000年8月1日 (2022年4月1日 改訂第11版)
 整理番号 : V350-J11

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2A
 皮膚感作性 区分1
 ※記載のないものは区分に該当しない、または分類できない

絵表示又はシンボル



注意喚起語
 危険有害性情報

警告
 ・H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 ・H319: 強い眼刺激

注意書き

【安全対策】
 ・P261: 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
 ・P264: 取扱い後は手をよく洗うこと。
 ・P272: 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
 ・P280: 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
【応急措置】
 ・P302+P352: 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けんで洗うこと。
 ・P305+P351+P338: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合には外すこと。その後も洗浄を続けること。
 ・P333+P313: 皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。
 ・P337+P313: 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。
 ・P362+P364: 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
【保管】
 ・P403+P235: 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
【廃棄】
 ・P501: 内容物/容器を国際条約や国/都道府県/市町村の規則に従い廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
 ・シリカ※ 5~10 wt.%
 ・有機けい素化合物 企業秘密の為公表できない
 ・メチルエチルケトオキシム(分解生成物) 企業秘密の為公表できない
 危険有害成分及び含有率 : 化審法、安衛法の危険有害成分を含有しない
 (※: 本品に含有するシリカは安衛法の表示・通知対象物には該当しない)

4. 応急措置

眼に入った場合 : 直ちに流水で最低 15 分間洗浄した後、医師の診察を受ける。尚、コンタクトレンズを使用している場合、固着していない限り取り除き洗浄を続ける。
 皮膚に付着した場合 : 直ちに乾いた布等で拭き取った後、石けん水でよく洗う。
 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動させる。
 飲み込んだ場合 : 無理に吐かせない。口の中に残った物は取り除き、直ちに医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法 : 消火剤を使用して消火する。
 特有の危険有害性 : 加熱および火災により有害な蒸気・ガスが生成されることがある。
 (窒素酸化物、二酸化ケイ素、一酸化炭素、ホルムアルデヒドなど)

消火剤	: 水噴霧、粉末、二酸化炭素、泡
6. 漏出時の措置	: 付近の着火源となるものを速やかに取り除く。 : 作業の際は適切な保護具を着用する。
少量の場合	: ウェス等で拭き取り、回収する。
大量の場合	: 可能な限り漏出物拡散防止に努める。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	: 火気注意 : 適切な換気を行い、蒸気吸入を回避する。長時間のばく露を避ける。 : 皮膚、眼、着衣等への接触回避。取り扱い後の手洗い励行 : コンタクトレンズ着用者による適切な予防措置の実施
保管	: 火気注意、冷暗所密栓保管
8. ばく露防止及び保護措置	
管理濃度	: 非該当(分解生成物のメチルエチルケトオキシシムも非該当)
許容濃度	: ACGIH および日本産業衛生学会とも非該当
《参考》メチルエチルケトオキシシム	TWA=3 ppm、STEL=10 ppm (原料供給者ガイドライン)
設備対策	: 全体、及び局所排気設備。洗眼設備
衛生対策	: 眼に入れない。皮膚に触れないようにする。作業後は手を洗う。
保護具	: 保護眼鏡(側板付普通眼鏡型、又はゴーグル型)、保護手袋
9. 物理的及び化学的性質	
外観	: 乳白色半透明ペースト状
臭気	: オキシシム臭
沸点	: 該当せず
揮発性	: なし
融点	: 該当せず
引火点	: 84°C (セタ密閉式)
発火点	: 300°C以上
比重又は高比重(25°C)	: 1.02
溶解度(水)	: 不溶
その他	: 特になし
10. 安定性及び反応性	
爆発範囲 下限/上限	: 未測定
可燃性	: 該当せず
発火性(自然発火、水との反応)	: 該当せず
酸化性	: 該当せず
自己反応・爆発性	: 該当せず
粉じん爆発	: 該当せず
安定・反応性	: 空気中の水分と反応し、徐々に可燃性のメチルエチルケトオキシシムを発生する。
11. 有害性情報	製品としてのデータはない。成分ごとのデータおよびGHS区分より判定した。 記載無きものはGHS分類でカットオフ値以下のものか、知見なし、あるいはデータなし。
急性毒性(経口)	: 成分および組成より区分に該当しないと判断した。
《アルコキシシラン》	: LD50=1780mg/kg (ラット)
急性毒性(経皮)	: 成分および組成より区分に該当しないと判断した。
《アルコキシシラン》	: 4290mg/kg (ウサギ)
急性毒性(吸入)	: 成分および組成より区分に該当しないと判断した。
皮膚腐食性/刺激性	: 成分および組成より区分に該当しないと判断した。
《アルコキシシラン》	: ウサギ・5mg/24hで強刺激性(アルコキシシラン)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 成分および組成より区分2Aと判断した。
《ピニルオキシシムシラン》	: 重篤な眼の損傷
《メチルオキシシムシラン》	: 強い眼刺激
《アルコキシシラン》	: ウサギ・750µg/24hで強刺激性
呼吸器感作性	: 現在のところ有用なデータなし。
皮膚感作性	: 成分および組成より区分1と判断した。
《アルキルオキシシムシラン》	: アレルギー性皮膚炎を起こす可能性あり

化管法 (PRTR 法)	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
消防法	: 非危険物 (指定可燃物 可燃性固体類) (消防法により固体に該当し、且つ引火点が40℃以上であるため)
船舶安全法	: 非危険物 (個別運送及びばら積み運送において)
航空法	: 非危険物
海洋汚染防止法	: ばら積み貨物でないので製品としては非該当

16. その他の情報	RoHS 指令有害物質	: いずれも意図的な含有なし
	ELV 指令有害物質	: いずれも意図的な含有なし
	引用文献	: ①原料メーカーSDS・MSDS ②製品評価技術基盤機構ホームページ ③法律に関するホームページ

安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として提供されるものです。取扱者はこれを参考とし、自らの責任において個々の取扱いの実態に合わせた処置を講ずることが必要であり、これを理解した上で活用して下さい。従って、本データシートそのものは安全の保証書ではありません。